

# JR東海労なごや

2012年7月29日 No. 915  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：山田哲也  
編集者：堀部肇

## えッ！！ リニア中央新幹線が日本を壊す！？

7/24発売の週刊「SPa!」－徐々に問題が明らかになってきた、リニア中央新幹線！

7月27日発売の週刊紙「SPa!」に『リニア中央新幹線が日本をつぶす』とセンセーショナルな見出しで4ページにわたりリニア中央新幹線の記事が掲載されました。書かれている問題点の多くは私たちのこれまでの主張と同様です。

### 日本最大のウラン鉱床を突き抜ける

新たに見過ごせない内容が掲載されていました。リニアは大部分がトンネルです。東濃地区のトンネル予定ルートにウラン鉱床があるというのです。記事では膨大なウランを含む残土が排出されラドンガスが出て、放射能汚染は避けられないと書かれています。

SPa! 7月27日

### 放射性物質が出る可能性があることを認めたJR東海



「ウラン鉱床にぶつかってしまった場合の残土は放射能汚染された震災がれきのよな処分を考えている」と会社は回答したと書かれています。JR東海会社の無責任さがまたまた浮き彫りにされました。リニア中央新幹線にとって鉱床を避けるためカーブを作るのはきわめて難しいのです。とにかく何が何でも計画を進めたいJR東海が目論みが明らかになりました。何でも問題は事後処理なのです。

しかし、処理できる問題とできない問題がある環境破壊、放射能汚染などは後になってはすでに手遅れなのです。

### リニア中央新幹線を絶賛してるのは大手マスメディアのみ

社内誌や大手メディア、地元広報誌ではリニアのいいところばかりしか宣伝されていません。しかし、先のプレーボーイ紙、今回の「SPa!」をはじめ徐々にリニアの問題点が表面化してきています。

今こそ、問題と正面から向かい合う姿勢が社員にも組合にも問われているのです。明日のJR東海をつくるのは私たちです。責任を持って発信をしていきましょう。